

## 第5回本宮市総合計画審議会会議録

1 日 時 平成30年8月30日(木) 午前10時00分～午前11時45分

2 場 所 本宮市役所 3階 大会議室

3 出席者

|       |         |
|-------|---------|
| 会 長   | 川 崎 興 太 |
| 副 会 長 | 渡 邊 薫   |
| 委 員   | 石 橋 順 子 |
| 委 員   | 遠 藤 美 華 |
| 委 員   | 大 内 秀 夫 |
| 委 員   | 岡 田 祐 策 |
| 委 員   | 菅 野 真 一 |
| 委 員   | 佐 藤 幸 男 |
| 委 員   | 鈴 木 権   |
| 委 員   | 玉 川 実   |
| 委 員   | 知 野 愛   |
| 委 員   | 中 村 宮   |

4 事務局職員

|                     |       |
|---------------------|-------|
| 市長公室長               | 坂上 清彦 |
| 市長公室政策推進課長          | 八木 一志 |
| 政策推進課主幹兼課長補佐兼政策推進係長 | 鈴木 正史 |
| 政策推進課副主査            | 新保 雅樹 |
| 政策推進課副主査            | 鈴木 悠太 |

5 議事

(1) 報告事項

①第4回審議会の確認及び第5回審議会の内容等について (参考資料)

②平成30年度本宮市高校生等意識調査結果について (資料1参照)

(2) 協議事項

①前期基本計画(各論)の素案について (資料2参照)

②その他

## 6 審議経過

【午前10時00分開会】

◆会長〔あいさつ〕

【審議事項】

◆会長 報告事項を事務局よりお願いします。

◆事務局 前回の会議につきましては、前期基本計画（総論）素案及び施策別目標、成果指標について協議をして頂きました。なお、委員の皆様からいただきました意見に関して各論や重点プロジェクトに反映しております。

◆会長 次に平成30年度本宮市高校生等意識調査結果について、事務局より説明をお願いします。

◆事務局 総合計画を策定するにあたり、調査を実施しました。若年層の意見を取りまとめするために、市内に居住する高校3年生を対象に実施しております。特に就職関係（Uターン）を主に設問を作成しております。市の企業情報の認知度が非常に低いことがわかりました。このことを踏まえて、市としましてもPR活動をより推進していく必要があると考えたところでございます。

37ページの本宮市に必要なものという項目に対しては、「流行の商品が買える店」、「公共交通機関（電車・バス）」、スポーツ施設やレクリエーション施設などが挙げられております。

前述の結果から、郡山市との連携や企業の誘致、公共交通機関の整備の必要性、より使いやすいスポーツ施設へしていくことが重要と感じられたところでございます。

◆会長 ありがとうございます。高校3年生のアンケート調査ということで次世代を担う子ども達の意見でした。報告事項ではありますが、ご質問、ご意見はございますか。

◆委員 アンケート調査を読んで見て、納得できるものがあった。自分の子どもが他市の就職説明会に行った際に本宮市の企業が少なかった。本宮市の企業はもっとアピールを行ってはどうでしょうか。

◆副会長 教育機関と連携をしながら、地元に残ってもらうためにもPRをさらに行っていきたい。

◆会長 ありがとうございます。アンケートの結果から教育機関との連携が重要、今後検討をしていかなければならないと思います。他にご意見、ご質問はございますか。

◆委員 昨年夏から高校生の採用を再開した。ある程度採用のターゲットを絞ってお声がけをしている。そのあたりが高校生とのミスマッチがあるかもしれない。他の企業がどのようになっているのか機会があれば調べてみたい。

◆会長 ありがとうございます。他にご意見、ご質問等はございますか。

◆委員 22ページに記載があった、製造業と公務員を希望職種としている男性の割合が26%となっている。これだけの割合が高いということ把握しているのか。市として製造業と公務員の業種についてPR等を行って高校生に意識付けをしているのか。

◆事務局 今回のアンケート調査を考えると、市内、市外の工業高校等も含まれていますので、地域的に割合が高いのではないかと考えている。公務員に関しては、現段階では本宮市ではPR不足な面があり、純粋に希望をしている高校生が多いのではないかと考えている。

◆会長 ありがとうございます。他にご意見、ご質問等がございますか。

◆委員 公共交通の世代別利用者時間帯を把握し、シフトを設けてはどうか。高齢者と若者では活動をする時間帯が違うので、利用者の多い時間帯を考慮してシフトを組めば効率的な運用が図れるのではないのでしょうか。若者の意見で、ショッピングをする際に、店に入りやすい、行きやすい、商店街づくりが大切だと考えている。

◆会長 ありがとうございます。他にいかがでしょうか。市政全般に関わるご意見ということで事務局には今後活かしていただきたいと思えます。それでは次の議題に入りたいと思えます。

◆委員 商工業について現状把握足りていないのでは。本宮商店街の実情はどう捉えているのか。本宮市の商工会会員は1,200名を越えていた時期もあるが、現状は665名にお減少をしている。毎年30人程度減少をしている。商店街にお客が入っていない、誘客の推進や賑わい創出をするために、具体策はあるのか。事業の後継者不足や資力が無いため廃れてしまう。行政には現状分析をしっかり行った上で、計画を策定して、実行性を持たせて事業を行っていただきたい。

◆会長 ありがとうございます。数値目標や成果指標に対してどのようにして拘束力を持たせていくのか。一つ大きな課題となるのではないのでしょうか。他にご意見はございますか。

◆委員 何を提供して満足度を高めるのか。モノからコトやトキを売るような時代になってきている。郊外の大きなショッピングセンターも次第に廃れてきている現状。店が小さくても個性を出して集まれば、もっと輝く町になるのではないのでしょうか。モノを売るよりもコトを売る。また、施設の使い方を上手にやるべき。移住をして起業した場合の金銭面での支援があっても良いのではないのか。

◆会長 たくさんの貴重なご意見ありがとうございます。固定観念にとらわれない施策や支援が必要です。前回、委員より前期基本計画の16ページについて事務局より修正の説明がございましたがいかがでしょうか。

◆委員 良くなったと思います。切れ目の無い一貫した支援体制というのは非常に難しい部分ではあると思うが、ぜひ具体的に実行して欲しいと思います。プリンス・ウィリアムズ・パークの話が出ましたが、非常にイメージがいい。カフェを作り、バラの咲く時期に婚活パーティをすればいいイベ

ントになるのではないのでしょうか。今の若者が何に対して充実感を覚えるのかニーズを捉えることが重要ではないかと思う。

◆委員 パークゴルフ場について、18ホールではなく9ホールなのはなぜ。中途半端な施設になってしまう。しっかり検討をしてから施設を建設して欲しい。

◆会長 委員、ありがとうございました。委員、意見はございますか。

◆委員 P31の障がい児の早期発見・早期療育はすごく難しいことです。子どもに障がいがあるという事実を両親はなかなか受け入れることができない。障がいを持つ子どもの両親や家族に対する支援をすることにより、虐待防止等につながると思う。

計画についてですが、5年後、10年後に計画にあるとおりに進んでいけば素晴らしいと考えている。ただ、市の職員が総合計画を知らないというのはよくない。窓口にいる職員も自分の担当をしている部分についてだけでも知らない、まずいのではないかと思った。いい計画なので、少しでもいい方向に行けば良いのではと考えております。

◆会長 それでは事務局から説明ございますか。

◆事務局 ボトムアップ方式で計画を作成しているので、各課から上がってきたものを取りまとめ整理をしているところでございます。市の組織としても、情報共有を図っていかなければならないと認識しております。今後ともご指導をお願いいたします。

◆委員 数値目標が適切なのかしっかり考えて頂きたい。本当に設定した指標で目標を達成できるのか、担当課には目標達成意識を持って頂きたい。大筋は良いかと思うが、数値目標を見ているとこれが数値目標になるのかといったものがあるので、しっかりと担当部署が目標達成に向かって細かい施策を立てたほうが良い。

◆会長 ありがとうございました。目標について皆さんに協議していただきたいものがございます。32ページの男女の未婚率についてだけ見ているのは、行政としてあり方がずれてしまうのではないかと。93ページの新築住宅着工数についてそのものに目標設定をするのは危ういのではないかと。既存のストックを活かすかといった方が良いのではないのでしょうか。他にご意見はございますか。

◆委員 町内会組織の再編成が必要ではないかと考えている。

◆会長 ありがとうございました。その他、意見はございますか。ないようですので、これで議事を終了させていただきます。

◆事務局 会長ありがとうございました。委員の皆様におかれましてもご多忙の中、ご出席していただきありがとうございました。第5回総合計画審議会を閉会いたします。

【午前11時45分閉会】

<以上>